

位置情報データ活用講座シリーズ①

人流データを活用した イベント分析と提案スキルの向上

～ GREEN × EXPO2027 の経済効果最大化に向けて～

近年、観光による地域振興や都市開発・交通インフラなど、多くの業界で使われるようになった人流データ。その活用は思い通りにできていますか？

実は人流データを活用していくと「期待された成果が出ていない」「結局何がしたいのかわからなくなった」という壁を感じることが多々あります。

そこで、その壁を解消すべく、人流データや位置情報を用いて各々の事業や施策に活かす方法論を体系的に学ぶ講座を開講します。

特に、今回は大阪万博に関する位置情報を具体的に用いて、2027年に横浜で開催されるGREEN×EXPOへの施策・事業提案を行うプログラムとなります。多くの企業、行政の方々にご参加いただき、位置情報をハブにGREEN×EXPO2027のさらなる盛り上げ、人的ネットワークづくりを共に進めましょう！

こんな方におすすめ！

- 人流データの実務への活かし方に悩んでいる方
- 各種の位置情報が実務でどのように役立つか知りたい方
- GREEN×EXPOに自らの事業が関わっている、関わりたいと思っている方
- 観光関連（宿泊、飲食、交通インフラ、イベント、エンターテインメント、DMOなど）
- エリアマネジメント、都市計画関連
- 国家公務員、地方自治体職員など

日程 2026年 2月12日（木）～ 3月16日（月）

18：00～ （全6回）

会場 横浜市立大学みなとみらいサテライトキャンパス
（横浜ランドマークタワー7階）

※ オンラインでの受講も可能

受講料 99,000円（税込） 定員 30名

主催 横浜市立大学
共催 一般社団法人 LBMA Japan
協賛 株式会社ゼンリンデータコム
後援 国土交通省、横浜市総務局、日本観光振興協会

問い合わせ先 横浜市立大学
みなとみらいサテライトキャンパス
Tel 045-681-7560
E-mail mmoffice@yokohama-cu.ac.jp



お申込フォーム



人流データを活用したイベント分析と提案スキルの向上 ～ GREEN × EXPO2027 の経済効果最大化に向けて～



■講師紹介



横浜市立大学
都市社会文化研究科
准教授 有馬 貴之
観光地理学、観光経営学、観光地
発達史、空間分析（GIS）を専門と
し、インバウンド観光・オーバー
ツーリズム、観光関連商品の企画・
開発等に携わっている。



株式会社ゼンリンデータコム
プロダクト事業本部 プロダクト第二事業部
マネージャー 横内 詳平
戦略系コンサルティング企業を経て、
ゼンリンデータコムへ入社。
10年以上位置情報分野に携わり、
業界を問わず位置情報ビッグデータの
導入を支援、累計400社を超える企業を担当。

■会場へのアクセス



〒220-8107

横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号

横浜ランドマークタワー7階

●桜木町駅（JR・市営地下鉄）から動く歩道で徒歩5分

●みなとみらい駅（みなとみらい線）から徒歩3分

カリキュラム

Day 1 2月12日（木）18：00～19：30

位置情報活用、観光と移動、データについての基礎知識

担当 横浜市立大学 有馬 貴之

GREEN×EXPOの理解、位置情報活用の実態、観光の定義と観光移動の理論、観光地マーケティングの基本的流れ、観光データについての基礎知識を理解する

名刺交換会

Day 2 2月19日（木）18：00～19：30

位置情報データの理解と読み解きポイント

担当 (株)ゼンリンデータコム 横内 詳平

位置情報の基本的な考え方（取得方法・分析・集計・プライバシー保護等）を理解し可視化資料をもとに読み解きの視点を身につける

Day 3 2月26日（木）18：00～20：00

データ分析ワークショップ

担当 (株)ゼンリンデータコム 横内 詳平

大阪万博を例に、可視化されたデータをもとに実践的な読み解きと活用方法について検討する（終了後、交流会あり）

Day 4 3月5日（木）18：00～20：00

データベース的な提案フレームの体験

担当 横浜市立大学 有馬 貴之 + TA

GREEN×EXPO 会場周辺の地理的条件、ターゲット・ペルソナ設定、カスタマージャーニー作成を理解する

Day 5 3月12日（木）18：00～20：00

提案と評価指標の設計

担当 横浜市立大学 有馬 貴之 + TA

タッチポイント抽出、事業提案の評価指標についてのアイデア出しの経験を積む

Day 6 3月16日（月）18：00～20：00

発表・講評・交流会

司会 LBMA Japan代表理事 川島 邦之

施策提案の関係者による発表と講評

受講者・関係者のネットワーキング